

発 言 通 告 書

発言者氏名	天白牧夫
発言の会議	令和7年 5月30日 本会議
発言の種類	質 疑、一般質問、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、一問一答
答弁を求める者	市 長、上下水道局長、消防局長、教育長

【件名及び発言の要旨】

1 自然環境の再生と民官連携の促進について

- (1) ビオトープとして整備され、その後庁内での認識が薄れてしまっていた場所に対する、民官連携も含めた生物多様性保全に資する取組の検討状況について
- (2) 自然環境の保全に関心のある企業とのマッチングに関する進捗状況及び今後の展望について

2 自然環境関連事業に従事する職員の専門性について

- (1) 環境政策を進める上での基礎的な知見を備えた職員の必要性について
- (2) 市長部局に鳥類及びほ乳類を専門とする職員を配置し、博物館をより盛り上げるために学芸員と連携させる可能性について
- (3) グリーンインフラに対応する職員の専門性並びに庁内全体の推進体制及びチェック体制について
- (4) 職員の素質を評価し、専門性を十二分に発揮できる人事制度について

3 自然環境に関する危機管理について

- (1) 枯死した樹林での森林火災に関し、岡山県や岩手県の事例を踏まえた本市における災害発生の可能性及び対策について
- (2) 人獣共通感染症、いわゆるズーノーシスに係る各部局が連携した研修会の開催などの進捗状況について
- (3) 自然環境にまつわるリスクマネジメントをより踏み込んだ姿勢で行う必要性について